

農村RMO推進フォーラム 2023年12月14日

関係性の循環をうみだす

つくラッセルというありかた

つくラッセル推進コンソーシアム 代表機関 株式会社M-easy 代表取締役 戸田友介

プロフィール

氏名 戸田 友介 (トダ ユウスケ)
出身地 愛知県北名古屋市
居住地 愛知県豊田市旭地区 (旧東加茂郡旭町)
2010年10月に移住
年齢 42歳
家族 妻、長男12歳、長女10歳、次男8歳、次女4歳

想いを綴るnote公開中 https://note.com/yusuke_toda

地域で暮らす、はたらく、暮らしごと

株式会社M-easy 代表取締役 (人材創造拠点つくラッセル運営)
株式会社あんじゃない 代表取締役 (地域密着型デイサービスあんじゃない運営)
小渡・小原販売店 戸田新聞店 代表
一般社団法人おいでん・さんそん 代表理事 (おいでん・さんそんセンター運営)
一般社団法人里モビニティ 代表理事
株式会社きく結び 取締役顧問 (訪問看護ステーションかえるの家運営)
NPO法人みち 理事 (障がい者就労継続支援B型事業所よりみち運営)

築羽自治区広報部長、旭木の駅プロジェクト実行委員会事務局、耕Lifeアドバイザー、豊田市生涯学習審議委員、豊田市市民活動促進委員、旭・小原商工会員、豊田市消防団第九方面隊第四分団所属、つくば太鼓くらぶ、山里ひとなる塾塾長、山里合唱団「こだま」団長、あさひ民謡パラダイス、旭しょうゆづくり会など



Introduction

つくラッセルは、過疎対策プロジェクトを出発点として、地域住民、移住者、地域内外の企業、活動団体などがつどう場としてはじまった。はたらく場を実装することで、日常的に「人がいる、一緒にいる」ことを作りだすとともに、持続的な維持管理を行っている。

現在は、いつも誰かがいる場の機能を新聞販売店の事業を中心に整え、地域資源や遊休資産をいかす起業や新しい事業、都市部の企業と連携したサテライト業務、高齢者介護や障がい者支援、マレットゴルフや合唱団などの健康や文化活動など、営利・非営利をかかわらず多様な主体や事業が重なりながら、雇用の場、関係性を育む場となっている。

旭木の駅

旭木の駅プロジェクトで集まった材を活用し、新調りとし薪ストーブ販売店DLDさんへの薪配達サービスを行っています。また「焚付の薪」や「暖房の薪」として小売販売をしています。



間伐材木工研究会 園工委
自らも間伐ボランティアとして活動。間伐した材を伐り置きするのではなく、先人が植えた木を大切に使い、木の持ち味を生かした製品作りを目指し活動しています。

木konsho (同) 木かんしゃ

「薪ストーブ、うちにもつけられるかも」今まで設置できなかったご家庭でも、導入しやすいモノを提供しています！地域の森林資源の有効活用を目指しています。



(同) コレカラフーズ

つくラッセル3階



知り合いなど繋がりのある方がつくられている素材を活かし、そのまの味を伝えるアイスをつくっています。

モビニティ (一社) 里モビニティ

いつまでも安全に自分で移動できる地域づくりを目的に里モビニティの開発リリース、コミュニティ活動をしています。



竹々木々工房 調理室

里山にある資源を活用し、永続的な里山整備に繋がる活動をしています。現在は竹害に目を向け、国産メンマづくりに取り組んでいます。



KIDÉE 園工委

つくラッセル木工、大工部門担当。木とアイデアを活かし、地域と社会の可能性を模索する。Think globally, Act locallyをモットーに今日も地道に動いています。



スキママッチング

地域を支える会社・事業者とはたきたい人をつなぎます。



(同) アザエンタープライズ

イベント音響の事業を中心に、事業展開しています。挑戦と失敗を繰り返しながら、少しずつ成長しつつあります。これからもずっと、旭の一企業として、地域の中で事業をつづけていきたいです！



地域密着型サービスあじやない

空き家活用



地域のなかでみんなが健康よく年を重ねていける時間を丁寧につむいでいきます。



コワーキングスペース利用者 (株) コングレ 柳澤 二郎

つくラッセル2階

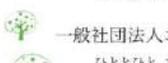


政府代表の国際会議、イベント運営など名古屋市にある会社に勤務。テレワークの場として活用しています。



豆まきから味噌づくりまで

1年を通して活動します。



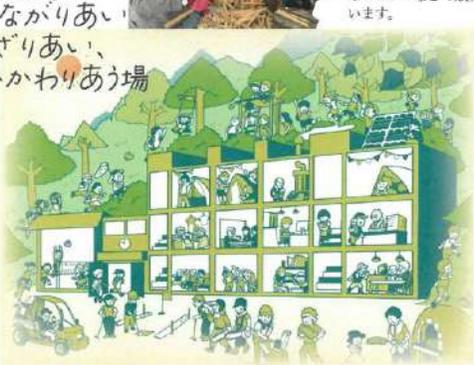
一般社団法人おいでん・さんそん

ひととひと、まちといなか、地域と企業をつなぐ都市と山村の交流コーディネート事業を行う中間支援組織です。



ミライの職業訓練校

モヤモヤを大切にお互いに関わりあうことからはじまる小さな共有の場をつむいでいます。



つながりあいまざりあいかかわりあう場

(株) M-easy 戸田新聞店

つくラッセル1階

新聞店運営、カフェ、経理、総務、つくラッセル内外で多岐にわたる業務を担っています。

就労継続支援B型事業所 よりみち

運動場

焼き付け用の薪をつくってもらっています。商品は小袋のコンピなどで販売しています。



Man to Man (株) サテライトオフィス

つくラッセル2階

子どもが学校に行っている時間帯に近所で働いたら...そんな「隙間時間仕事」を増やすきっかけになればと名古屋に本社がある人材派遣会社がサテライトオフィスを開設。テレワークで仕事を行っています。



訪問看護ステーション かえるの家

つくラッセル3階

田舎に医療を身近に感じてみたい思いで訪問看護ステーションを設立しました。地域の皆様が安心してご自宅で過ごすことができるよう頑張っています。



シェアハウス&ゲストハウス 古民家こらせる

空き家活用

「泊まるから住むまで」1階がゲストハウス、2階がシェアハウス。地域との関わりを深めていくような拠点として古民家を活用しています。



(株) peakoo

自分の貿易やデジタルに関するノウハウを使いこなして旭地区に人口を増やして行きます。



山里ひとなる塾

愛知県豊田市の山村集落をフィールドに、地域へどっぷりと没かる生の経験、これからの人生への向き合い方を学びます。



山里合唱団こだま

デュオ・リアンのお二人指導のもと、楽しく合唱しています。

デュオ・リアン

大人も子どももいっしょに、のびのび過ごせる第3の居場所を作っています。



マレットゴルフ愛好会

【小学校が廃校になり、このまま誰も来れない場所にはいけない。】その思いからつくラッセルができる5年前にマレットゴルフ愛好会を設立しました。定期的な大会が行われています。



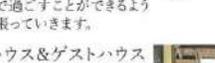
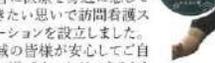
Toolメンテ

工具器具メンテナンスを行っています。隙間時間を組み合わせながら、各々のペースで仕事をしています。



バシフィック ドローンスクール

100回開いても優しく教えるドローンスクール。ワンコイン500円で体験教室も行っています。わざわざ遠方から習いに来る方も！



三味線・民謡 巴拉ダイス 旭

音大卒の本格派ユニット。子供向けからクラシックまで幅広く演奏しています。仕事の合間に練習しています。



フリースペースみけねこ

大人も子どももいっしょに、のびのび過ごせる第3の居場所を作っています。

フリースペースみけねこ

大人も子どももいっしょに、のびのび過ごせる第3の居場所を作っています。



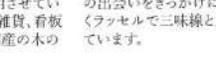
フリースペースみけねこ

大人も子どももいっしょに、のびのび過ごせる第3の居場所を作っています。



フリースペースみけねこ

大人も子どももいっしょに、のびのび過ごせる第3の居場所を作っています。



フリースペースみけねこ

大人も子どももいっしょに、のびのび過ごせる第3の居場所を作っています。



フリースペースみけねこ

大人も子どももいっしょに、のびのび過ごせる第3の居場所を作っています。



フリースペースみけねこ

大人も子どももいっしょに、のびのび過ごせる第3の居場所を作っています。



原点



「あんたらいてくれるだけで嬉しい」と受け入れてくれた地域の皆さん
できるできないだけで評価しない、いることの価値と可能性

旭には大切にしたい当たり前の文化が根づいていたという気づき
お互いをよく知り、かかわり、一緒に体をうごかす、おせっかいをし、大
丈夫かと励ましあい、贈り合う

地域で暮らすを経験する



とにかく何でも引き受ける覚悟と行動。得たものと失ったものと学んだもの。

自分としても、家族としても、移住の先輩としても、仕事としても、ちょうどいいあんばいを模索し続ける。

経験から獲得する

ひとりではできないということ
弱さをだせる強さをもつこと



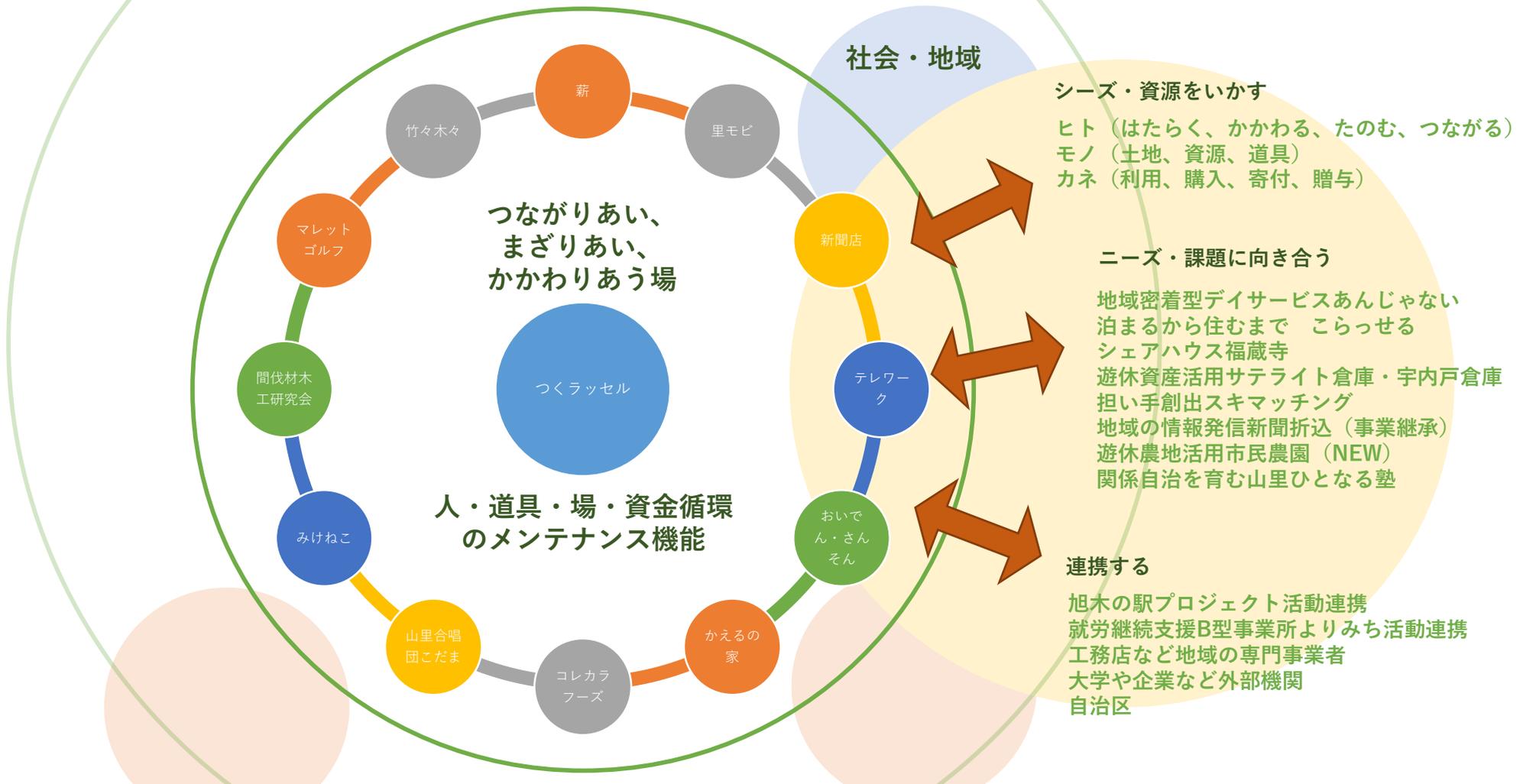
弱い私たちができることは、つながりあい、かかわり
あい、支え合うこと。
家族も、仲間も、地域も、スタッフも、自分事になる
ことの手を信じる。

つくラッセルの運営

株式会社M-easyを中心につくラッセルを通して地域に投資する循環する仕組みを採用し、小さな事業でもはじめられる続けられるように、人材、道具、場所、資金をお互いに融通しあう関係性を育むことを大切にしている。

<コンセプト>

社会関係資本（つながり・人）と、地域資源（自然・土地・施設）の価値循環を創造することで、未来につながる暮らしをつくる関係性創造拠点



今日のポイント整理

Q1 活動動機、モチベーション

ここにみんなで機嫌よく暮らし続けていきたいということ

Q2 行政とどんな関係を作ってきたか

各事業や団体で個別にかかわりがあるだけでなく、個人としても役割を担いながらかかわりがある。協力と協働の関係。つくラッセルはコンソーシアムの一員として参画。地域住民活用部分で施設使用料の減免あり。

Q3 困った事を相談できる関係構築（マインドセット）制度や行動の変化

いること、いつきてもいいということ、色々な組織や機会を重ねることで、勝手におとずれる機会をうむこと 雑談を大切にしたらたらく場づくり

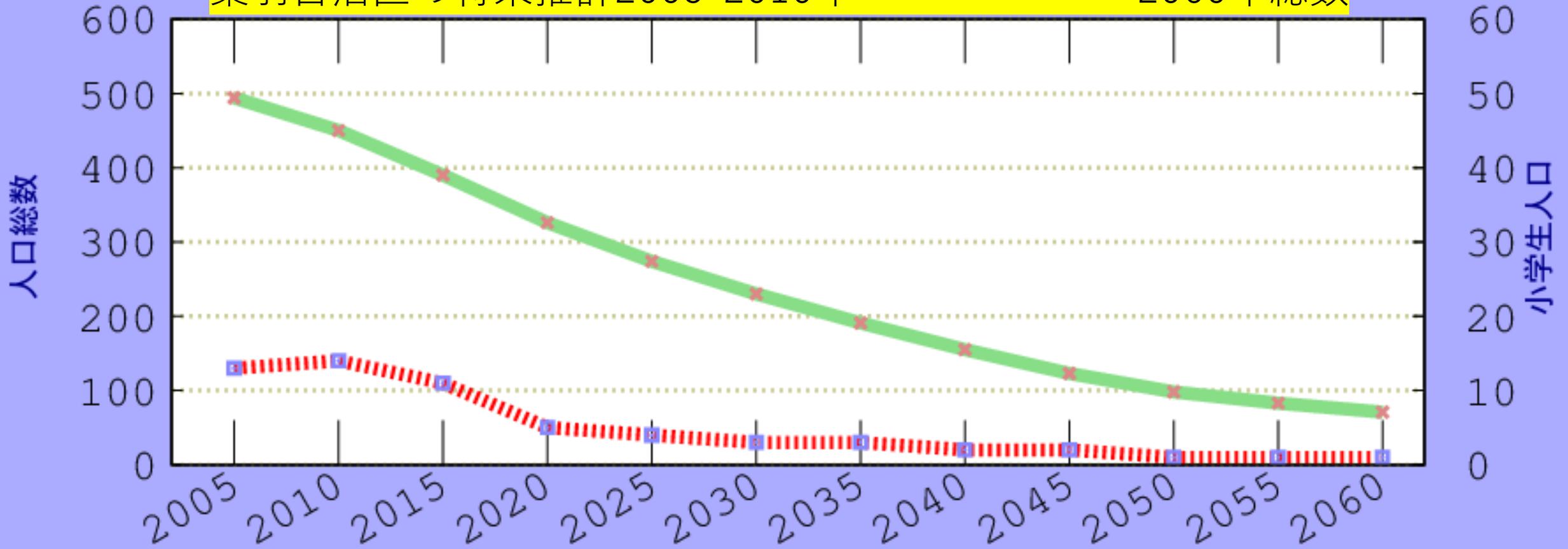


まわりはじめる小さな兆し

Population Projection of Tukuba district "2010"

筑羽自治区の将来推計2005-2010年

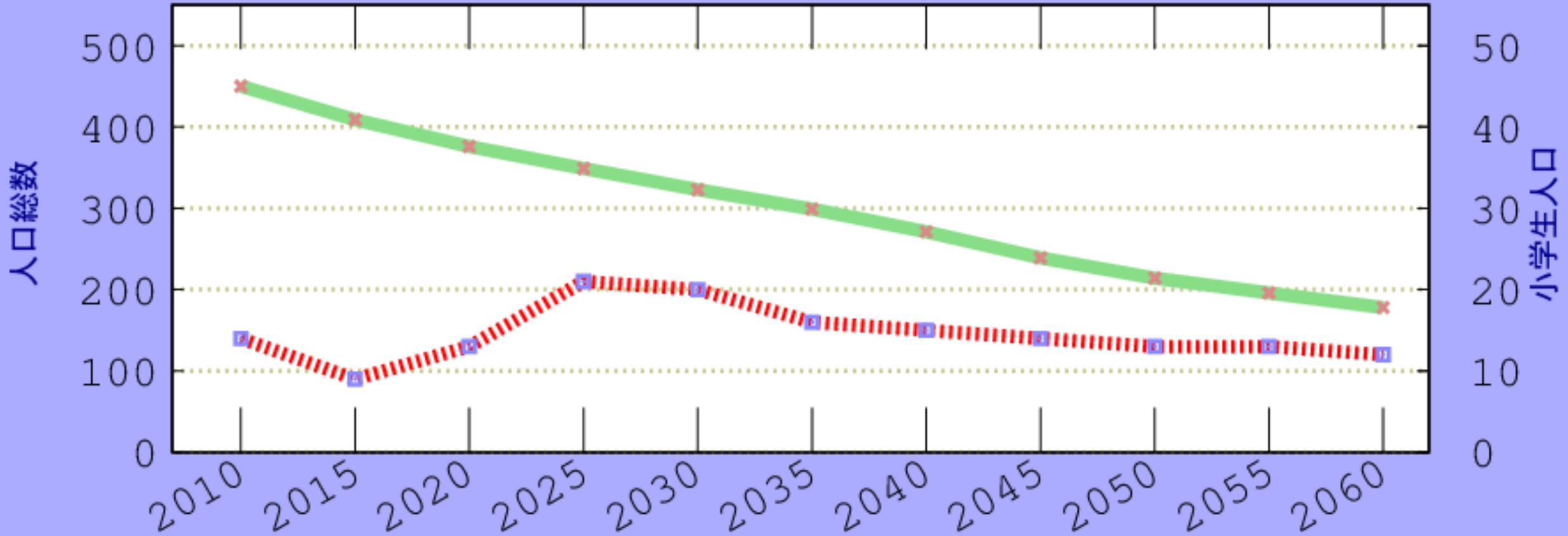
2060年総数



Population Projection of Tukuba district “2015”

筑羽自治区の将来推計2010-2015年

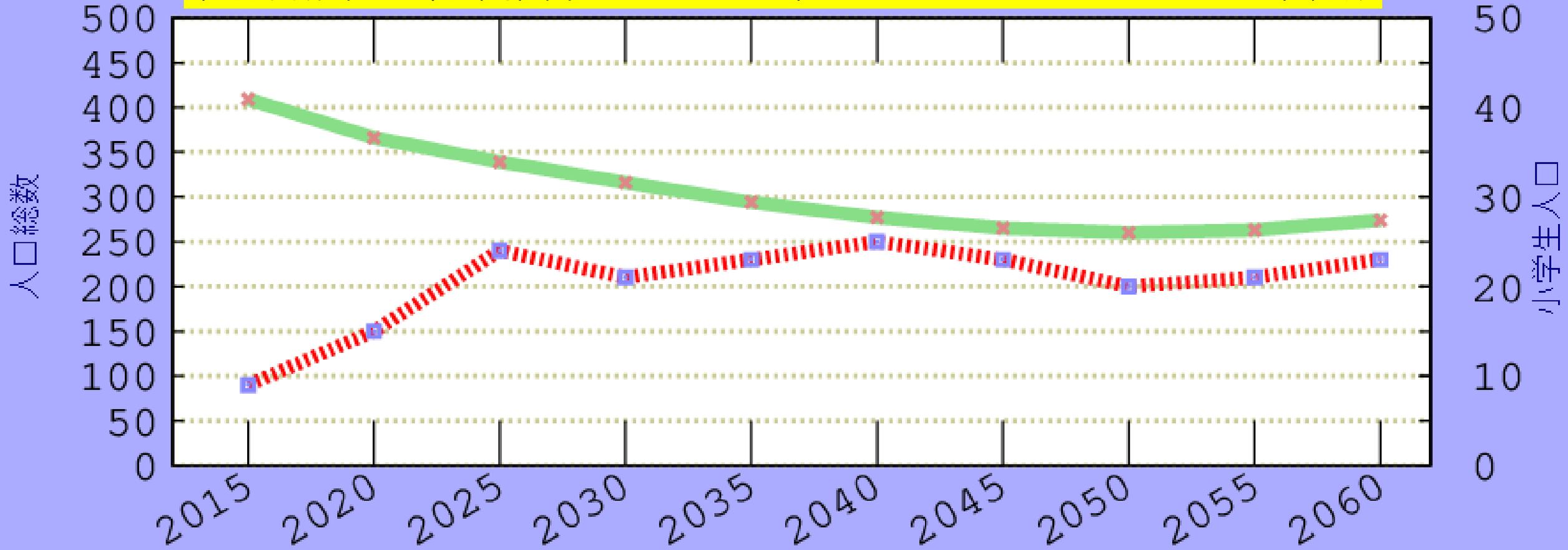
2060年総数



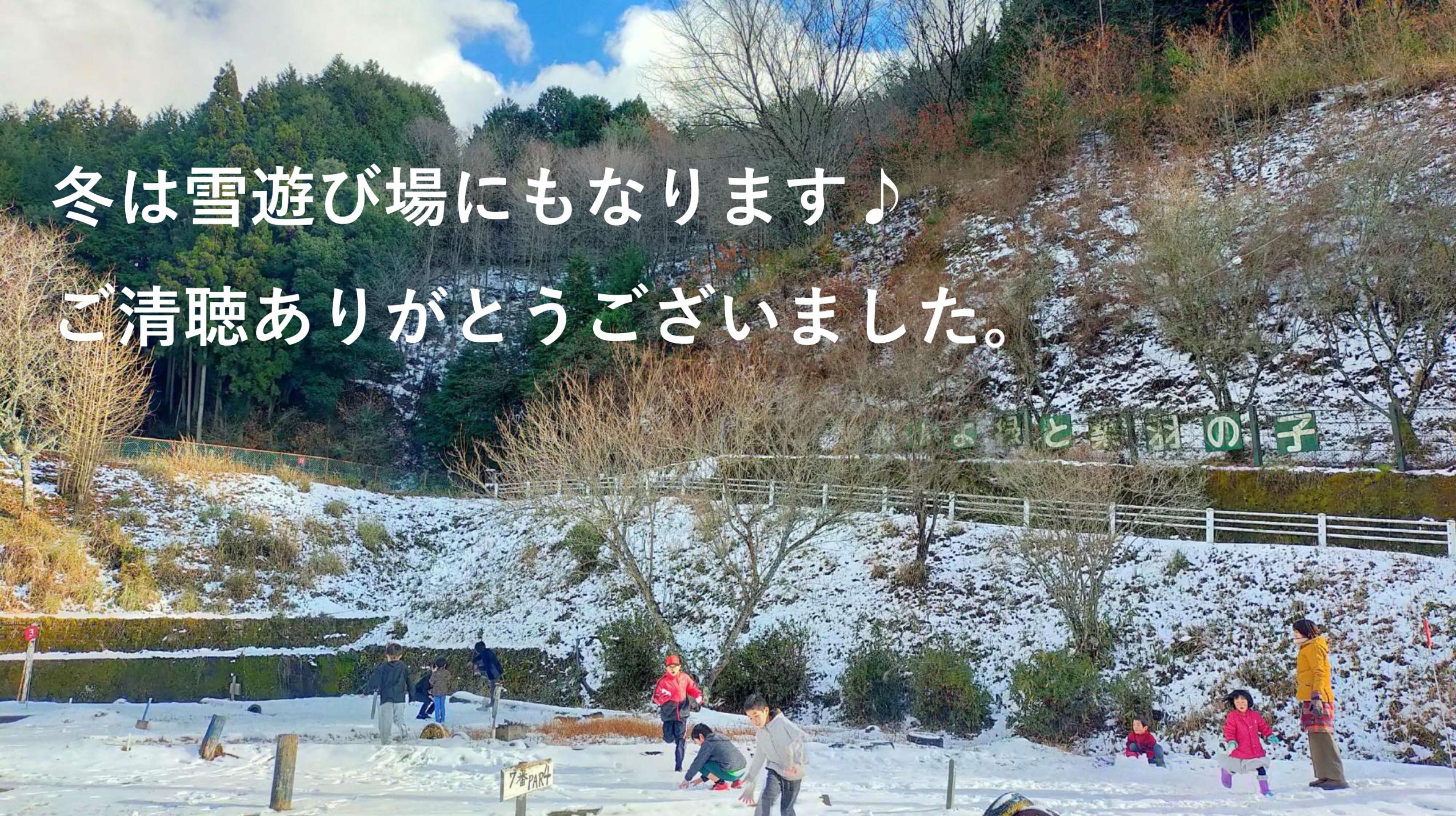
Population Projection of Tukuba district “2020”

築羽自治区の将来推計2015-2020年

2060年総数



冬は雪遊び場にもなります♪
ご清聴ありがとうございました。



以下は、参考資料